

理事長あいさつ

皆様へ

平素は学校法人関東学園のために格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。  
ここに「平成 28 年度事業と財務の概要」を公表するに当たり、一言ご挨拶申し上げます。

当学園は、大正 13 年（1924 年）に松平濱子により創設され、以来 93 年「敬和、温順、質実」を建学の精神として受け継ぎながら、自主創造の気風の養成に努め、英知に富み、社会に寄与する人材を育てる「学徳一体の人間教育」を行っております。

学生・生徒の満足度向上、そして学校の魅力向上を目指す諸施策を実施し、同時に経営改善のための経営の合理化・効率化を継続実施しております。

平成 28 年度も学生・生徒の思いを大切にし、「充実した学校生活」「希望する進路の実現」「成長した自分を感じての卒業」、そのための教員の教育力の向上や学生・生徒のサポートを教職員一人一人が心掛け、それぞれの学校で地域から選ばれる学校づくりを行ってきました。

また、地域社会との交流を大切にし、学園独自の情報発信や社会に寄与する人材の育成に取り組んできました。

地域から「選ばれる学園」となるために、各学校は以下のような方針の下、活動を行ってまいりました。

1. 大学においては、昨年に引き続き教員の教育力を向上させ、学生が希望する資格取得や就職を実現していくことで、学生の満足度向上及び大学の評価向上を目指す。  
また、平成 29 年度に向けて、コース制及びカリキュラムの見直しを実施する。
2. 短大においては、学生の声を聴き、教育内容及び教育環境の改善を図り、学生の満足度向上を目指し、学生一人一人の個性や適性に合わせた支援を実施する。  
また、「こども研究センター」及び「ヴェルボトナル言語教育研究所」において、地域の子育て支援や言葉の障がいへの貢献を目指す。
3. 高校においては、教員資質の向上を目指す施策を実施し、教科学習・授業の充実と学力向上を図り、生徒の学校生活における満足度の向上を図る。  
そして、進路支援・保護者との連携等生徒支援の充実を図ることで、「安心して子供を託すことができる学校」という評価の定着を図る。

各学校は、上記を達成するために、平成 28 年度いろいろな事業活動を行ってまいりました。今後とも当学園に対し、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成 29 年 7 月

理事長 松平 順一